

(3) 大規模盛土造成地

大規模盛土造成地は、主に美祢地域で分布がみられる。
用途地域内では、来福台地区や美祢市立病院西側等で広範囲に存在している。

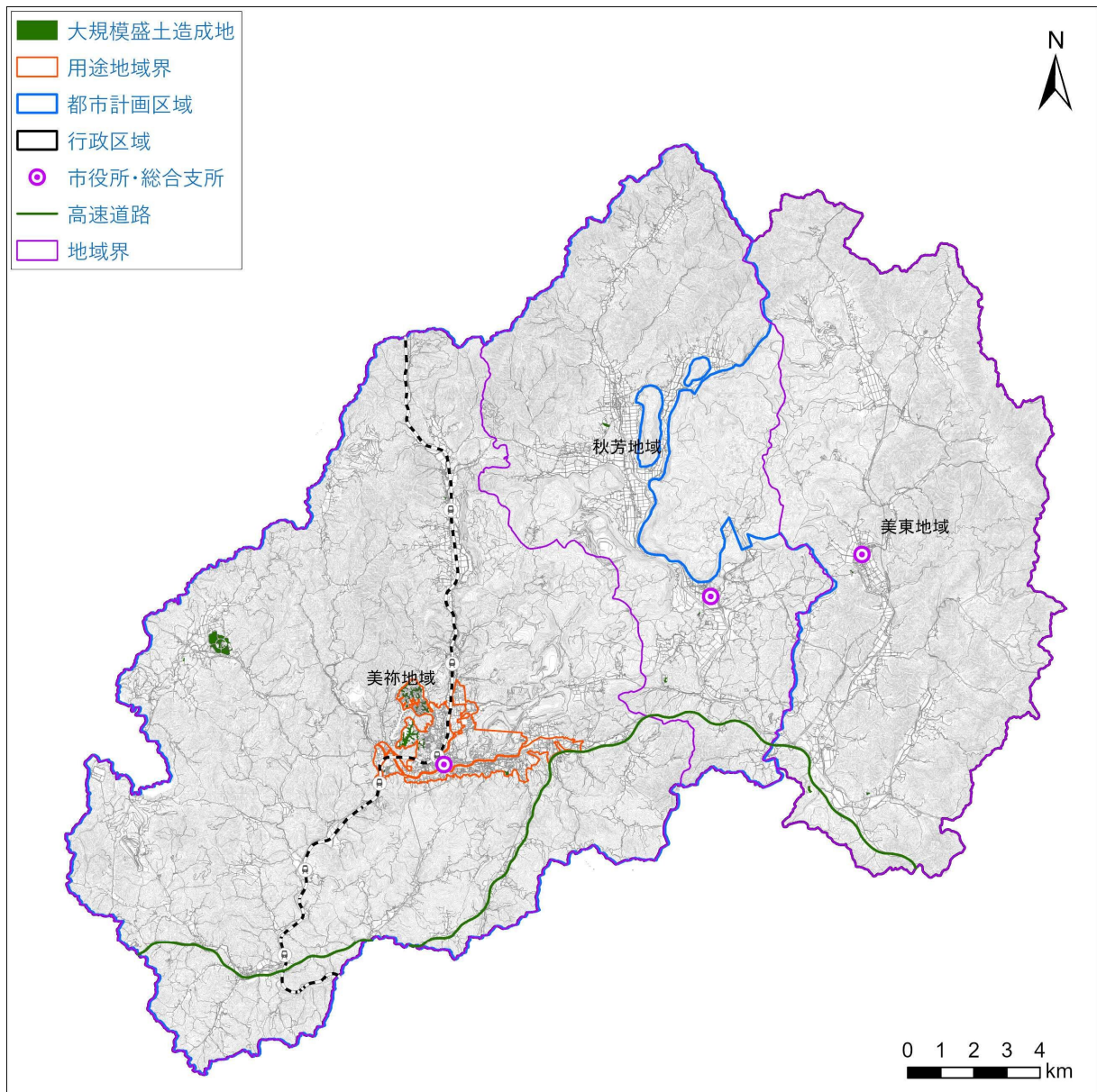


図 7-15 大規模盛土造成地

出典：美祢市資料

3 災害リスクの高い地域等の抽出

3.1 災害ハザード情報と都市の情報の重ね合わせ

前項で収集・整理した災害ハザード情報と都市の情報を重ね合わせるにより、災害リスクの高い地域を抽出した。各種災害ハザード情報に重ねる情報及び分析の視点は下表の通りである。

表 7-3 重ね合わせる都市の情報

重ねる情報	出典
建物（建物階数）	令和4年美祢市都市計画基礎調査
要配慮者利用施設	国土数値情報（福祉施設、医療施設）、美祢市（福祉施設、学校、医療機関）
指定避難所・指定緊急避難場所	美祢市 HP（指定避難所・指定緊急避難場所）（2021年9月）
緊急輸送道路	国土数値情報（2021年時点）

表 7-4 災害ハザード情報と都市の情報の重ね合わせ

災害ハザード情報	都市の情報	分析の視点
洪水浸水想定(L2) ・ 浸水深 ・ 家屋倒壊等氾濫 想定区域	建物階数	垂直避難に対応できるか
	要配慮者利用施設	要配慮者が被害にあう懸念が無いか
	指定避難所・指定緊急避難場所	避難施設が活用できるか
	緊急輸送道路	緊急輸送道路として活用可能か
洪水浸水想定(L1) ・ 浸水深	建物階数	垂直避難に対応できるか
	要配慮者利用施設	要配慮者が被害にあう懸念が無いか
	指定避難所・指定緊急避難場所	避難施設が活用できるか
	緊急輸送道路	緊急輸送道路として活用可能か
土砂災害特別警戒 区域	建物分布	家屋の損壊や倒壊のおそれがあるか
	要配慮者利用施設	要配慮者が被害にあう懸念が無いか
土砂災害警戒区域	指定避難所・指定緊急避難場所	避難施設が活用できるか
	緊急輸送道路	緊急輸送道路として活用可能か

3.2 災害別のリスクの分析

(I) 洪水災害リスクによる分析

1) 洪水浸水想定区域（L2：浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域）×建物階数

洪水浸水想定区域（L2）内の建物は垂直避難が可能である2階建てが多いものの、市役所・支所周辺では0.5m～3.0m未満の区域にも平屋建てが点在している。

また、家屋倒壊等氾濫想定区域（L2 河岸浸食、氾濫流）内にも建物の立地が多数みられる。

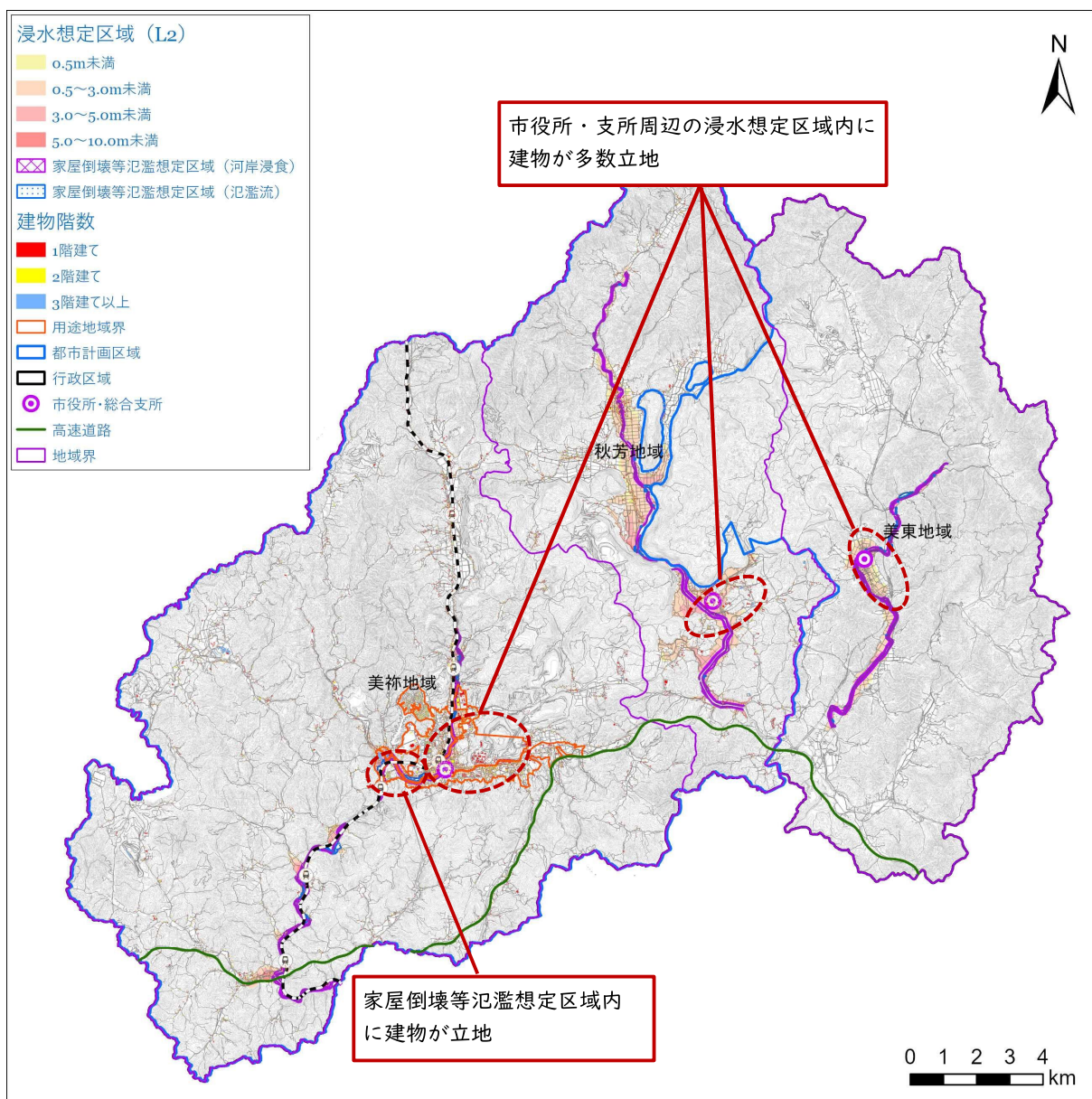


図 7-16 洪水浸水想定区域（L2）と建物階数

出典：山口県資料、都市計画基礎調査（2022年度）

※美東地域は都市計画基礎調査を実施していないため、地形図上の建物より分析を行った。

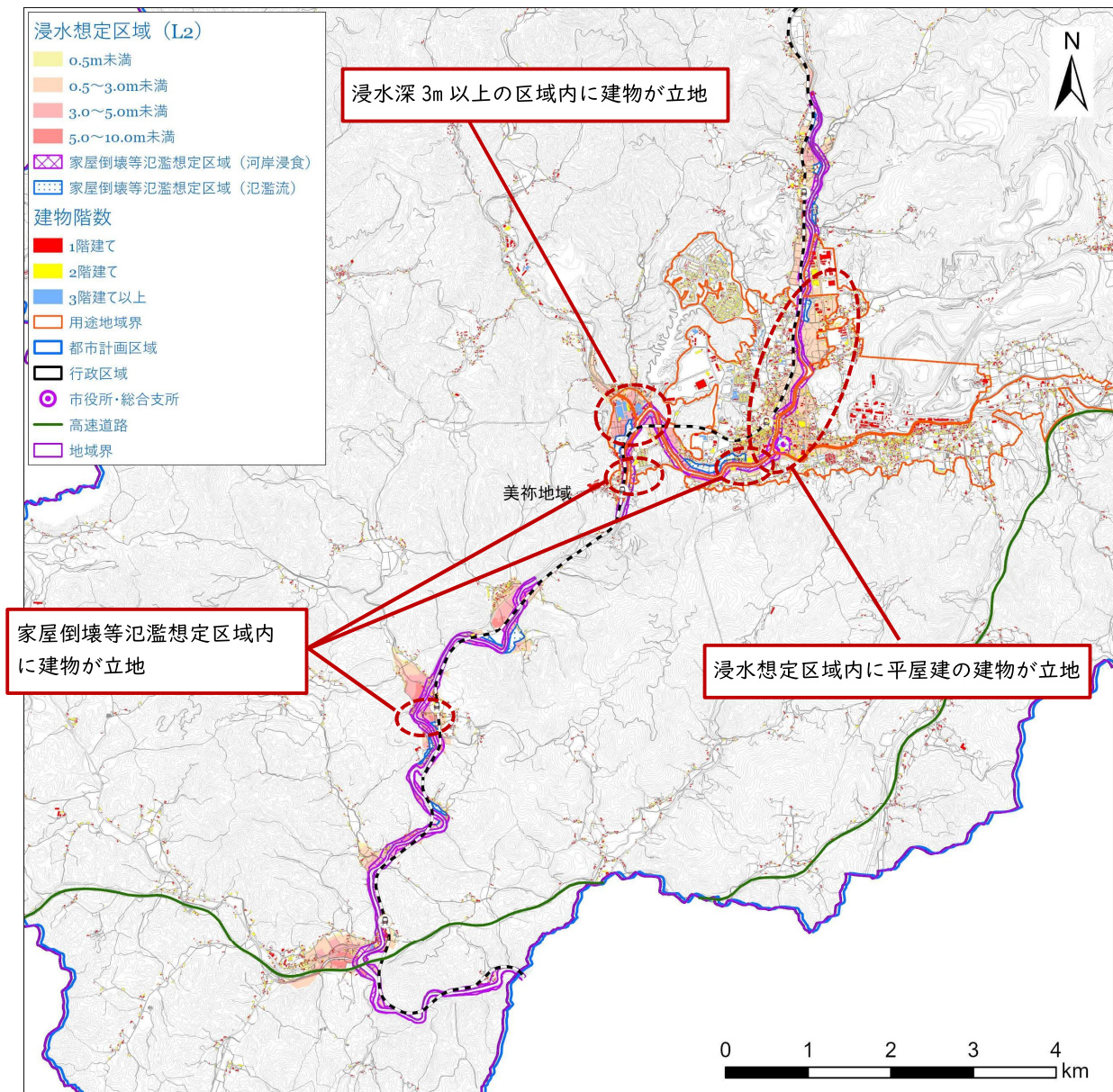


図 7-17 洪水浸水想定区域 (L2) と建物階数【美祢地域】

出典：山口県資料、都市計画基礎調査 (2022 年度)

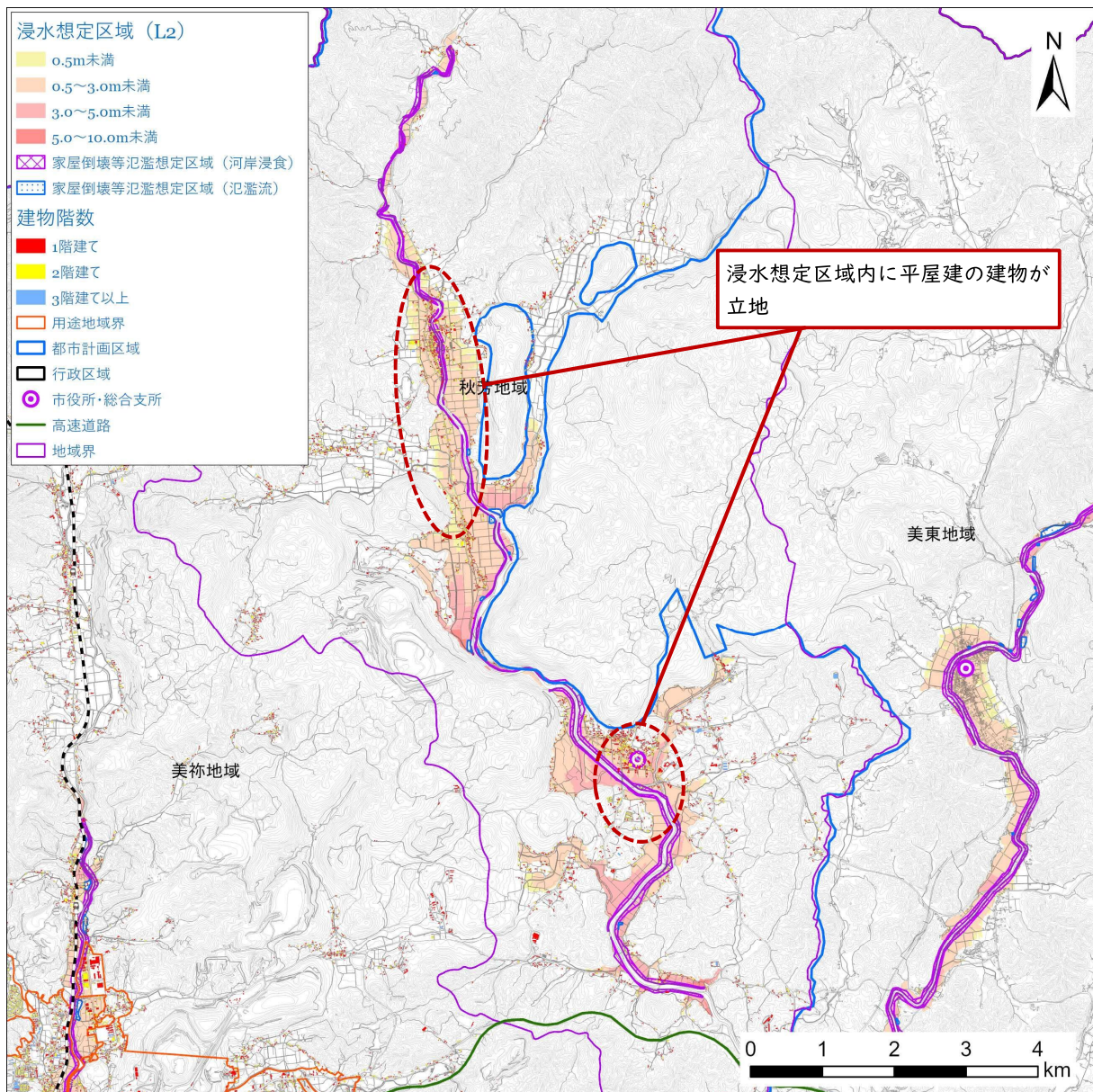


図 7-18 洪水浸水想定区域 (L2) と建物階数【秋芳地域】

出典：山口県資料、都市計画基礎調査 (2022 年度)

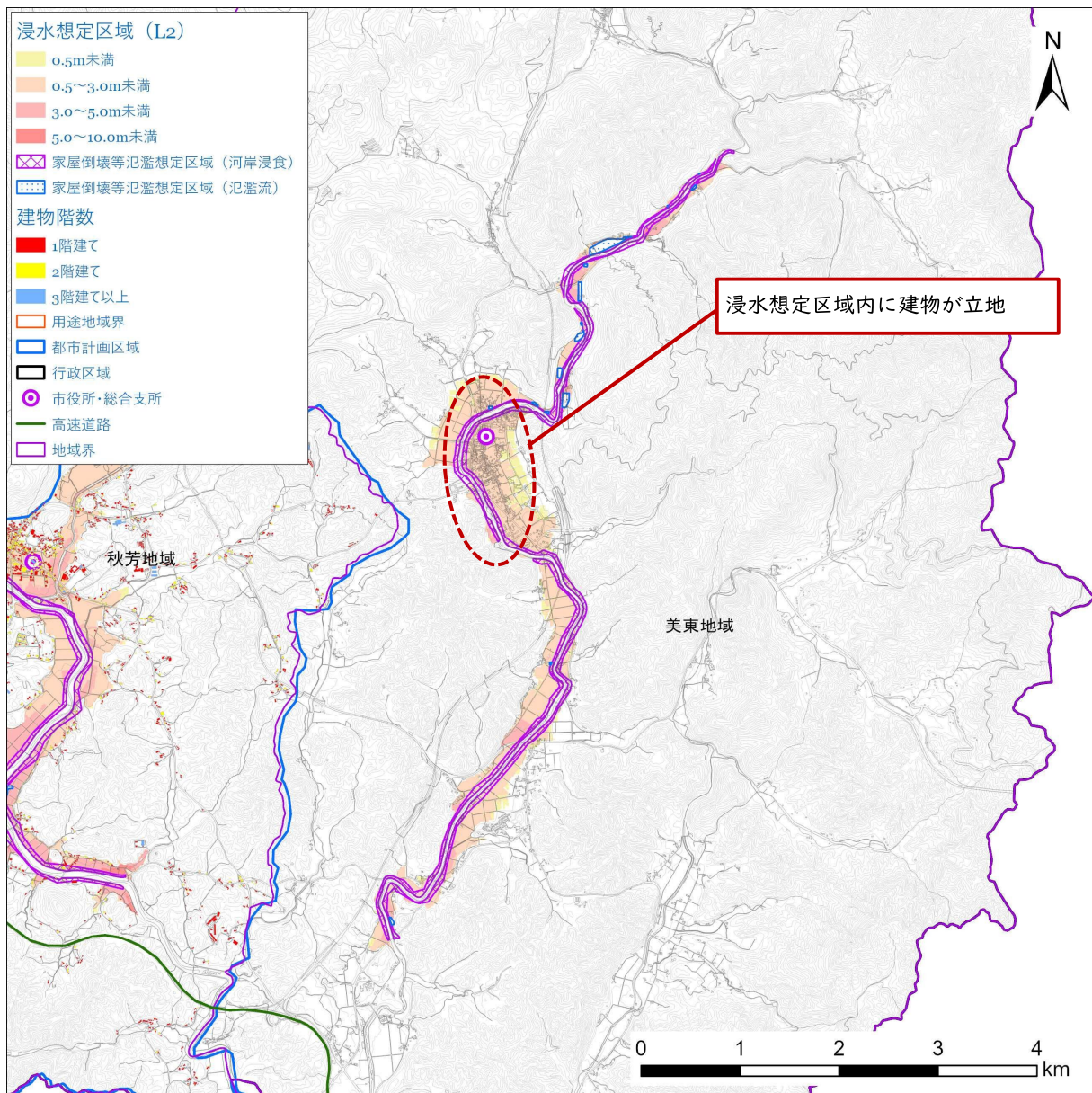


図 7-19 洪水浸水想定区域 (L2) と建物階数【美東地域】

出典：山口県資料、都市計画基礎調査 (2022 年度)

2) 洪水浸水想定区域 (L2: 浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域) × 要配慮者利用施設

洪水浸水想定区域 (L2) 内に要配慮者利用施設の立地がみられる。

美祢地域と美東地域では家屋倒壊等氾濫想定区域 (L2 河岸浸食) 内に、要配慮者利用施設の立地がみられる。

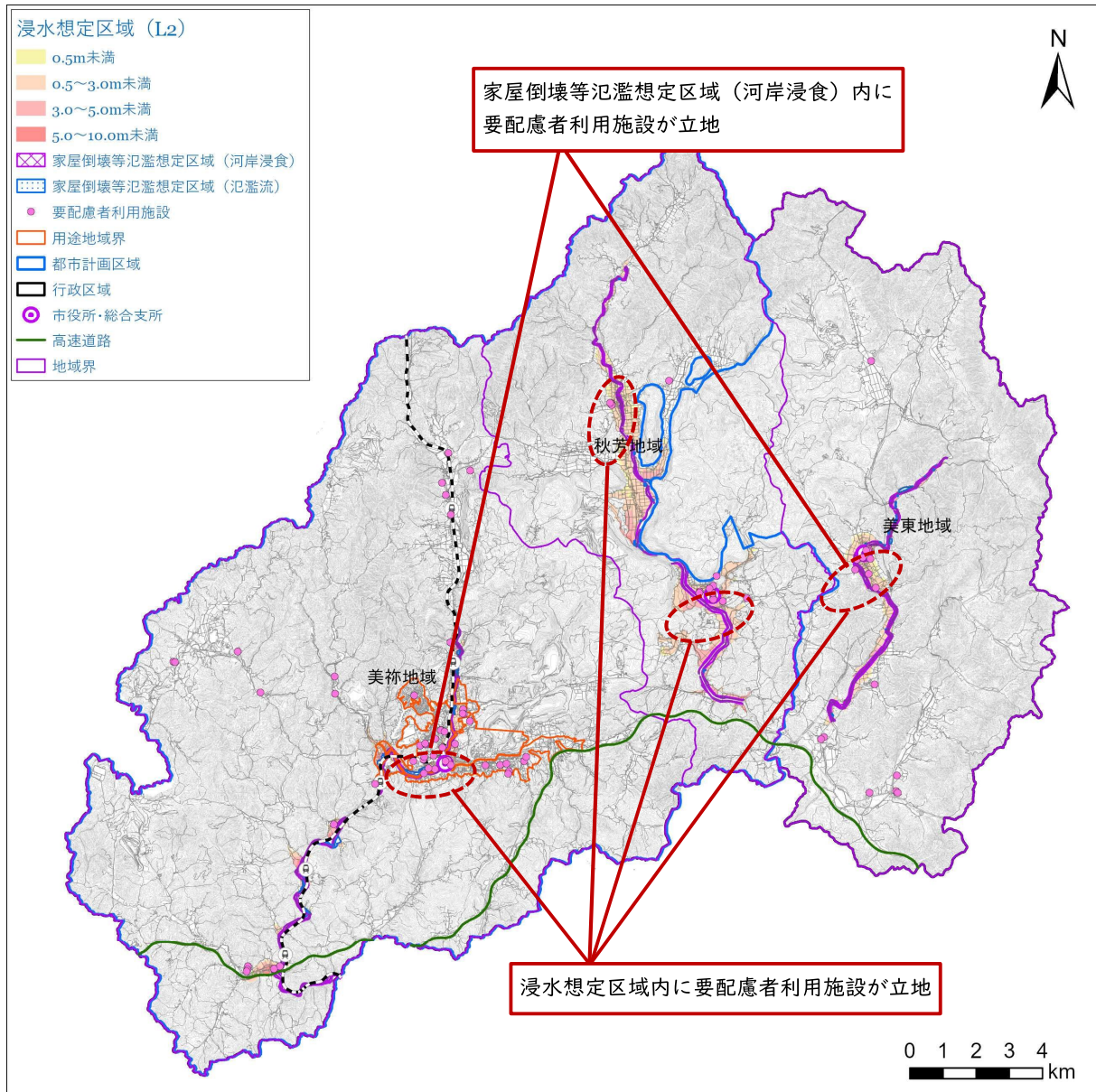


図 7-20 洪水浸水想定区域 (L2) と要配慮者利用施設

出典：山口県資料、国土数値情報 (福祉施設、医療施設)、美祢市 (福祉施設、学校、医療施設)

3) 洪水浸水想定区域 (L2: 浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域) × 指定避難所・指定緊急避難場所

市役所・支所周辺において洪水浸水想定区域 (L2) 内に指定避難所・指定緊急避難場所が立地している。

家屋倒壊等氾濫想定区域 (L2) 内に、指定避難所・指定緊急避難場所の立地はない。

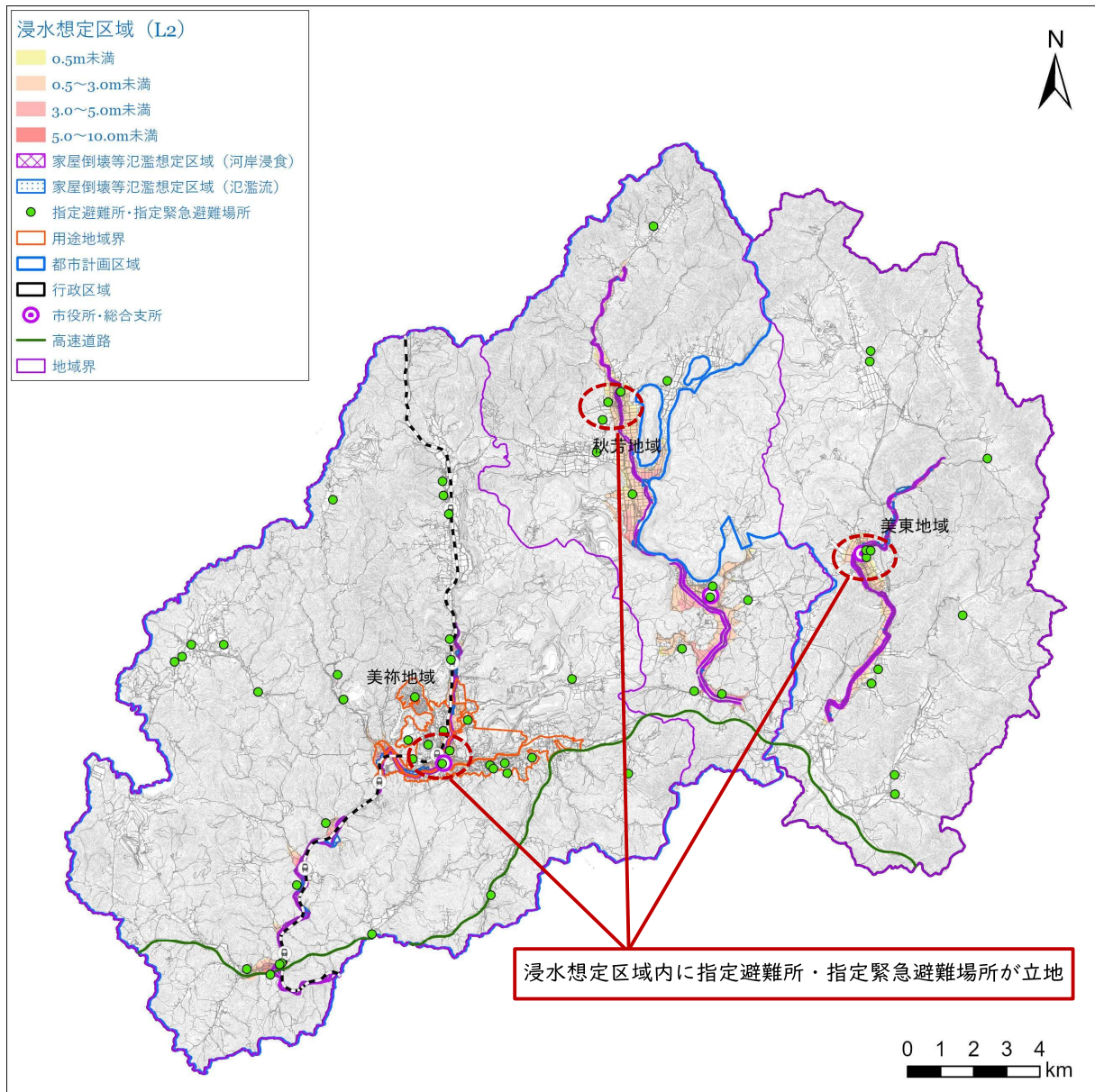


図 7-2 1 洪水浸水想定区域 (L2) と指定避難所・指定緊急避難場所

出典：山口県資料、美祢市 HP (指定避難所・指定緊急避難場所)

4) 洪水浸水想定区域 (L2: 浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域) × 緊急輸送道路

国道 315 号や国道 436 号等、多数の第 1 次緊急輸送道路が洪水浸水想定区域 (L2) に含まれている。また、国道 436 号は浸水深 5.0m 以上の区域及び家屋倒壊等氾濫想定区域 (L2 氾濫流) に重なっており、災害時に道路が通行不能になるおそれがある。

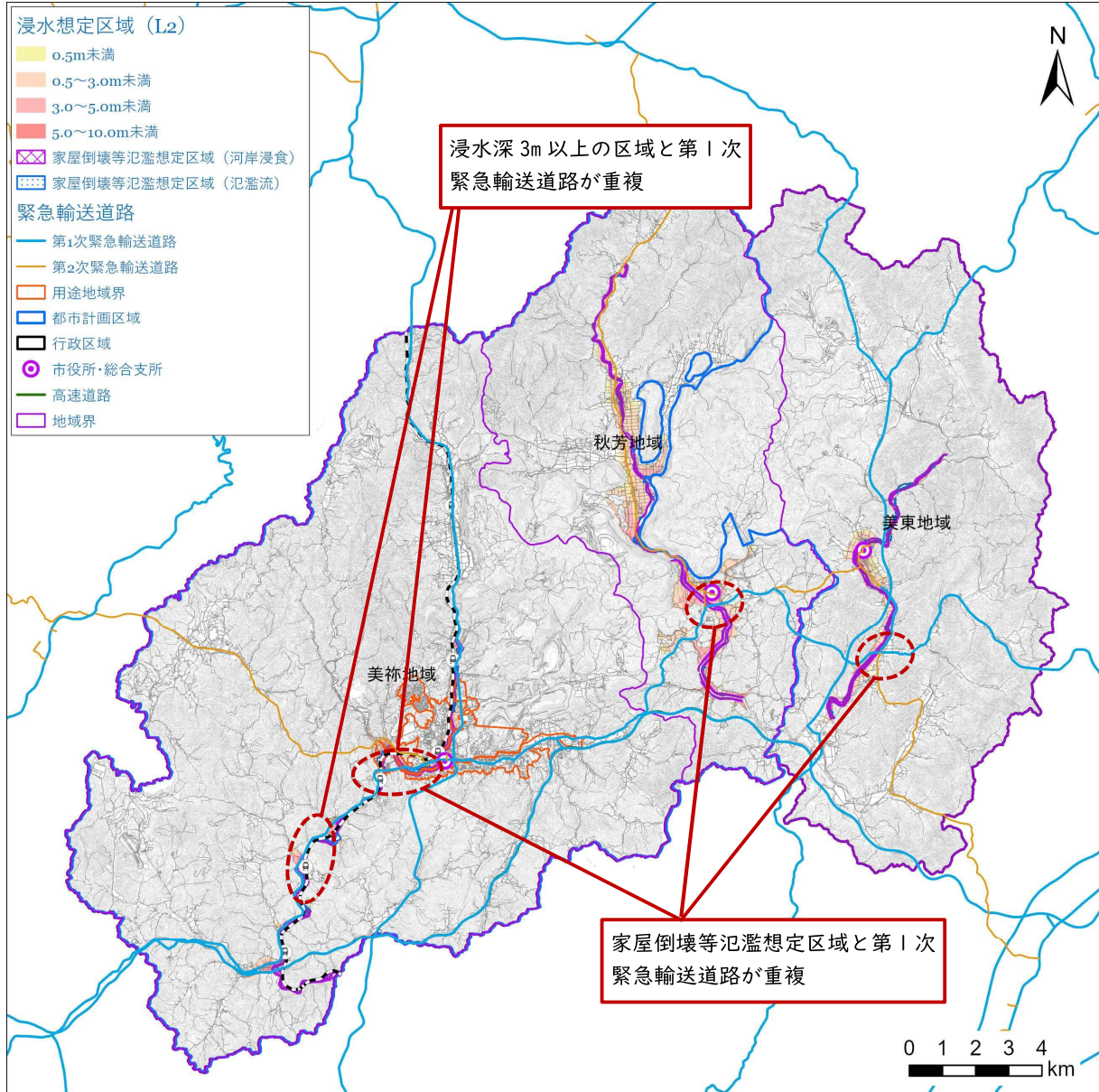


図 7-2 2 洪水浸水想定区域 (L2) と緊急輸送道路

出典：山口県資料、国土数値情報 (緊急輸送道路)

5) 洪水浸水想定区域 (L1: 浸水深) × 建物階数

浸水想定区域 (L1) 内の建物は垂直避難が可能である2階建てが多いものの、市役所周辺では0.5m~3.0m未満の区域にも平屋建てが点在している。

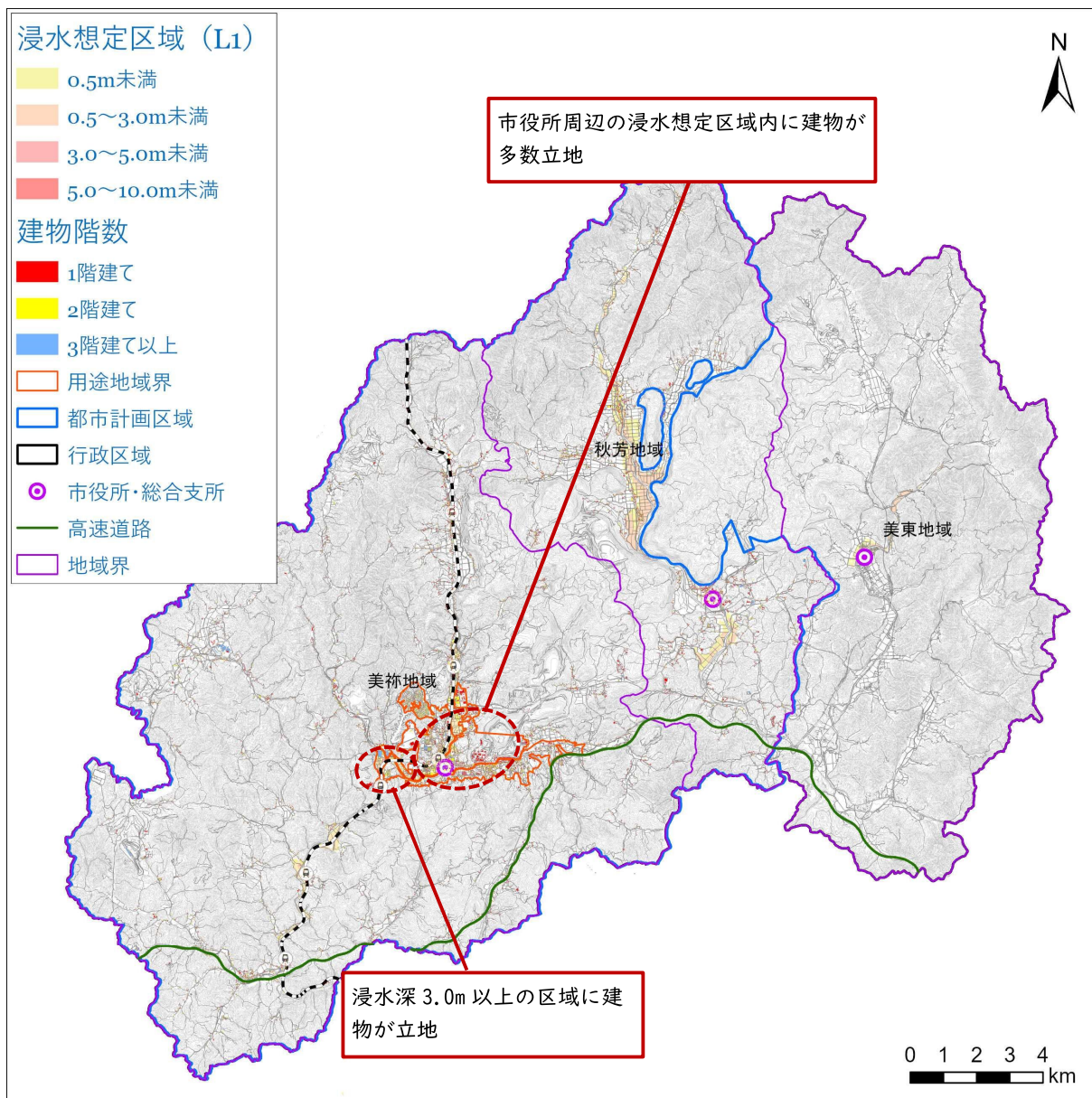


図 7-23 洪水浸水想定区域 (L1) と建物階数

出典：山口県資料、都市計画基礎調査 (2022 年度)

※美東地域は都市計画基礎調査を実施していないため、地形図上の建物より分析を行った。

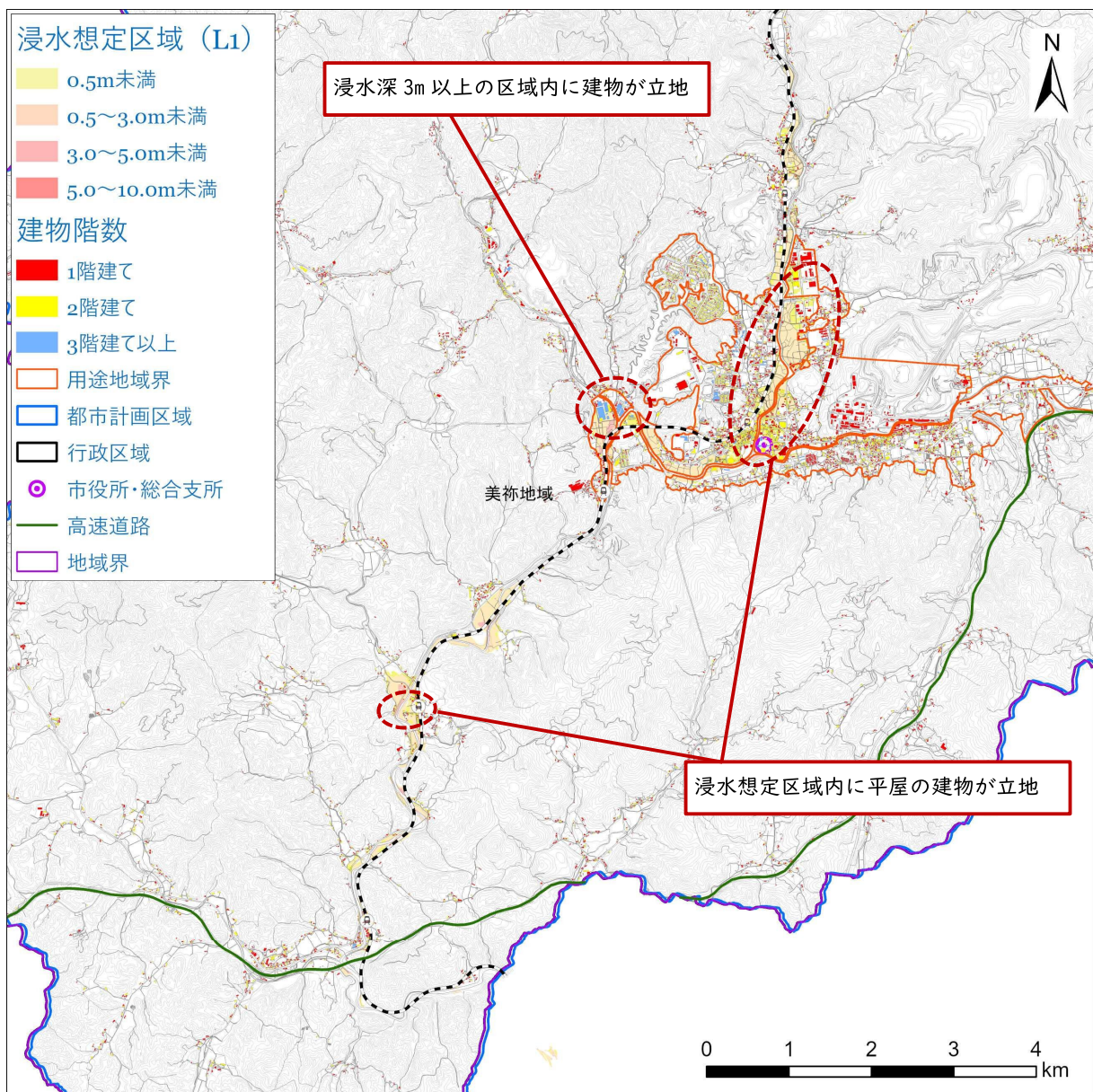


図 7-2 4 洪水浸水想定区域 (L1) と建物階数【美祢地域】

出典：山口県資料、都市計画基礎調査 (2022 年度)

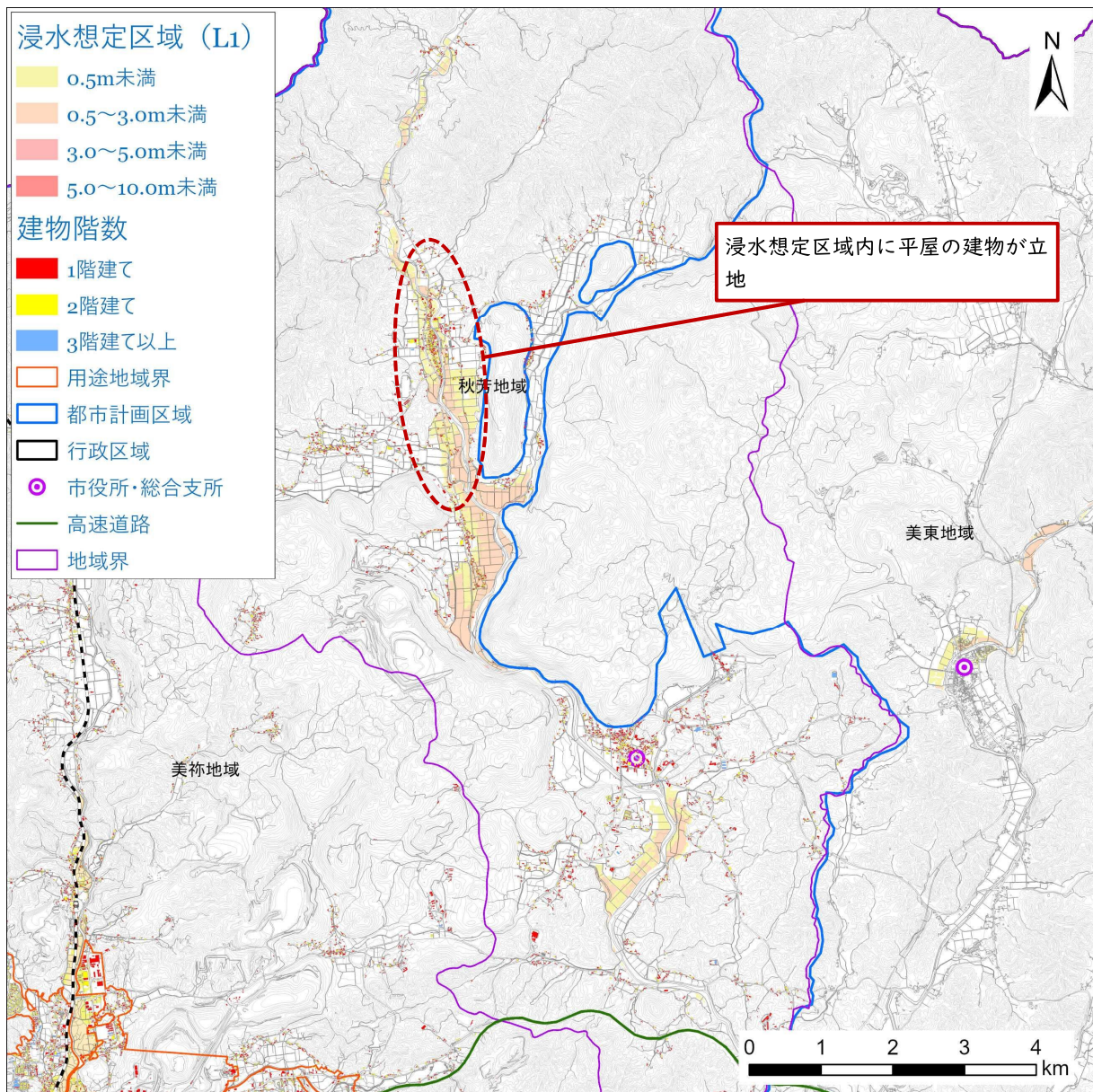


図 7-25 洪水浸水想定区域 (L1) と建物階数【秋芳地域】

出典：山口県資料、都市計画基礎調査 (2022 年度)

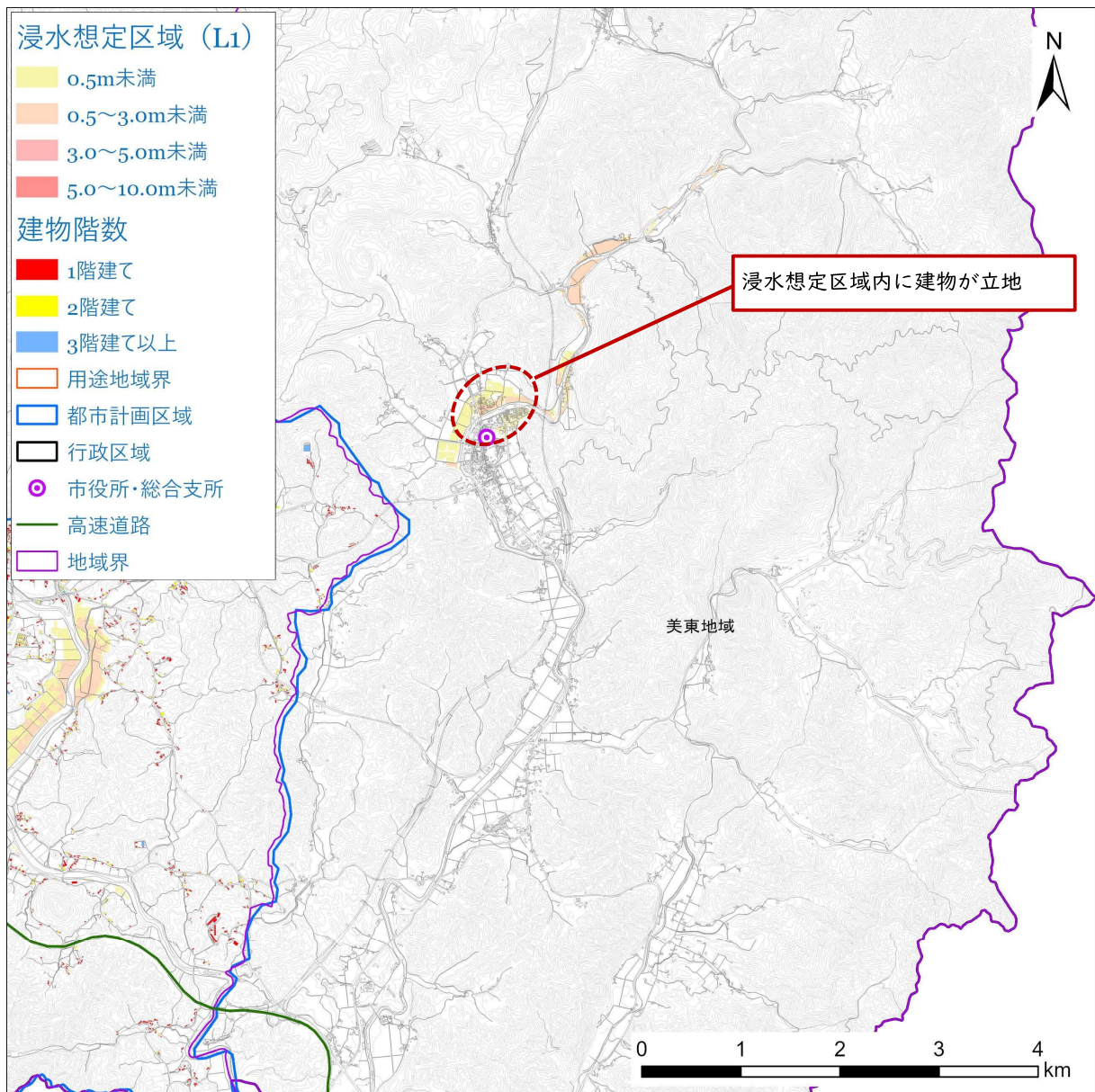


図 7-26 洪水浸水想定区域 (L1) と建物階数【美東地域】

出典：山口県資料、都市計画基礎調査 (2022 年度)

6) 洪水浸水想定区域 (L1: 浸水深) × 要配慮者利用施設

洪水浸水想定区域 (L1) 内に要配慮者利用施設の立地がみられる。

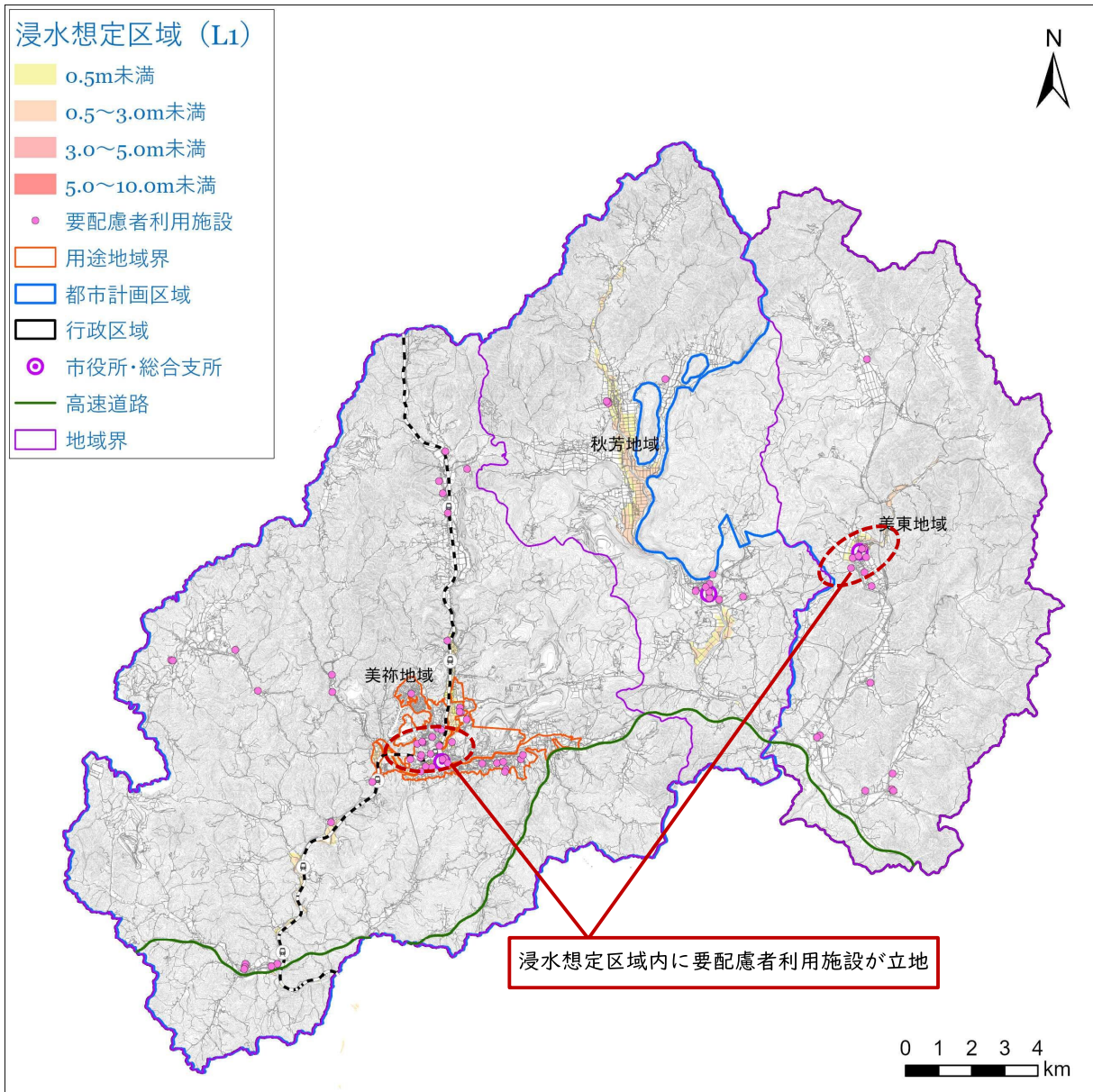


図 7-27 洪水浸水想定区域 (L1) と要配慮者利用施設

出典：山口県資料、国土数値情報（福祉施設、医療施設）、美祢市（福祉施設、学校、医療施設）

7) 洪水浸水想定区域 (L1: 浸水深) × 指定避難所・指定緊急避難場所

各地域で洪水浸水想定区域(L1)内に指定避難所・指定緊急避難場所が立地している。

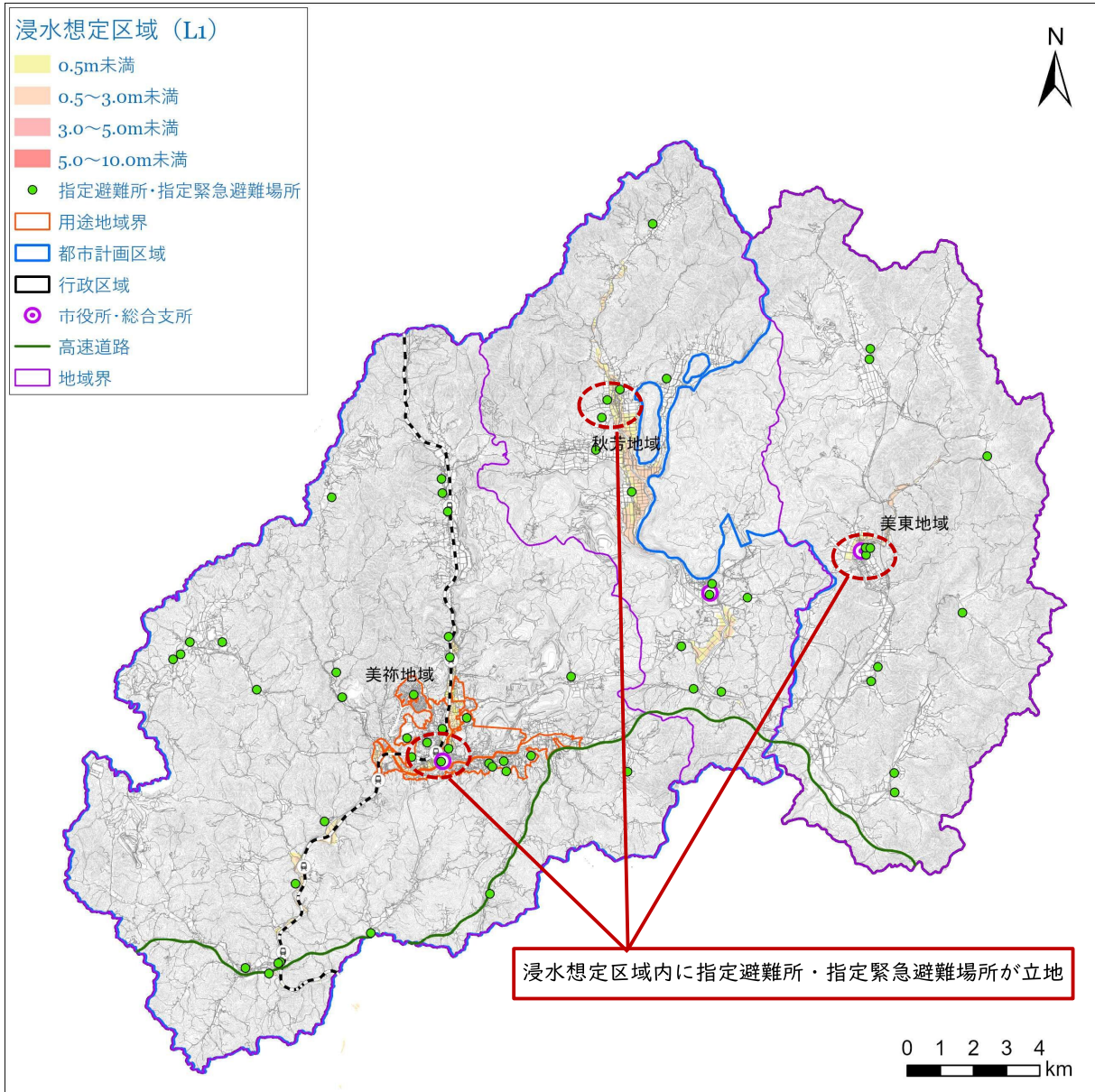


図 7-28 洪水浸水想定区域 (L1) と指定避難所・指定緊急避難場所

出典：山口県資料、美祢市 HP (指定避難所・指定緊急避難場所)